

JPA Japan Paraglider Association.

日本パラグライダー協会

2022 年度

JPA パラグライダー・ナショナル・リーグ

JPA パラグライダー・チャレンジ・リーグ

日本グランプリ規定

GP Ver. 11.00

 変更項目

JPA 日本グランプリ規定

1 参加資格

日本グランプリの参加資格は、JPA 競技規定に準ずるものとする。

2 使用機体

使用機体は、JPA 競技規定に準ずるものとする。

3 大会の種類

大会は、JPA 公認大会とする。

4 セレクション

参加選手のセレクションは、JPA 競技規定に準ずるものとする。

5 成立条件

・ナショナルリーグ

日本グランプリが成立するためには、開催日程最終日(予備日を含む)まで競技を行った上で、以下の要件を満たす場合を成立とする。

A) 総合 1 位の選手の合計得点が 1000 点を超えている場合

B) 35Km 以上のタスク距離で、且つ Task Validity が 1 のタスクが成立した場合

6 ランキング計上ポイント(チャレンジリーグ)

グランプリで成立したタスクについて、参加選手のタスクポイントは 1.1 倍されリーグランキングに計上される。(例 2 日間グランプリ大会において 2 本成立した場合、その 2 本それぞれが 1.1 倍されリーグポイントとして計上される。)

7 予備大会の指定

主催者申請による日本グランプリが、当該大会において成立しなかった場合、JPA 競技事業部競技委員会、対象となる大会主催者の合意のもとに、当該大会以降の任意の大会を予備大会として指定することが出来る。その場合、予備大会であることを速やかに選手に告知すること。また、事前に予備大会と次予備大会が指定された上でスケジュール発表されることが望ましい。